

財政指数(平成25年度決算)

財政指数(平成25年度決算)		(%)
経常収支比率	83.0(83.2)	
健全化判断比率	実質赤字比率	—
	連結実質赤字比率	—
	実質公債費比率	10.2(10.2)
	将来負担比率	23.7(39.6)
資金不足比率	—	

※表中の() 数値は、秋田県内12町村の平均です。
 ※表中の「-」は、赤字、資金不足がないことを示しています。

【用語の解説】

【経常収支比率】

経常収支比率は、地方税や地方交付税、地方譲与税を中心とする一般財源収入の中で、人件費や扶助費、公債費等の義務的に支払わなければならない経費がどの程度の割合を占めているかをしめす指標で、この数値が高くなるほど財政が硬直化していることとなります。町村は75%以下が望ましいとされています。

【実質公債費比率】

実質公債費比率は、公債費(借入返済金)の財政負担の程度を示す指標です。この比率が18%以上になると地方債の発行に県知事の許可が必要となり、25%以上になると一部の地方債の発行が制限されます。

【将来負担比率】

将来、一般会計等(普通会計)で負担することが見込まれる金額(地方債の残高、退職手当の負担見込など)の標準財政規模(※)に対する割合を示す比率です。350%を下回っていれば適正といえます。

※標準財政規模…自治体が標準的な行政サービスを提供するために必要な一般財源の規模をあらわしたもので、町税や普通交付税などが主なものです。

健全化判断比率・資金不足比率

「地方自治体の財政の健全化に関する法律」において、地方自治体の財政の健全性に関する比率を公表することとなっています。平成25年度決算に基づく八峰町の健全化判断比率及び資金不足比率は、いずれも国が示す財政健全域の範囲内にあります。

基金残高(平成25年度末)

基金名	(単位:千円)
財政調整基金	22億5,441万1千円
減債基金	5,130万6千円
合併町村振興基金	8億4,752万5千円
地域福祉基金	1億1,229万4千円
奨学資金貸付基金	1億6,376万6千円
雇用創出基金	3,783万3千円
観光振興基金	2,141万8千円
ふるさと八峰応援基金	740万3千円
高額療養費貸付基金	335万2千円
高額介護サービス費等資金貸付基金	281万9千円
自然再生基金	394万5千円
国民健康保険事業基金	5千円
介護給付費準備基金	3,131万5千円
簡易水道基金	6,256万7千円
合計	35億9,995万9千円

町債残高(平成25年度末)

会計種別	(単位:千円)
一般会計	77億8,228万6千円
簡易水道特別会計	16億4,520万1千円
公共下水道事業特別会計	20億8,328万7千円
農業集落排水事業特別会計	6億7,540万4千円
漁業集落排水事業特別会計	3億4,422万7千円
合併処理浄化槽事業特別会計	1,125万7千円
合計	125億4,166万2千円

平成25年度末における八峰町の借入金(町債)の残高です。借入金は、将来にわたって計画的に返済していきます。

平成25年度 八峰町の財政状況についてお知らせします

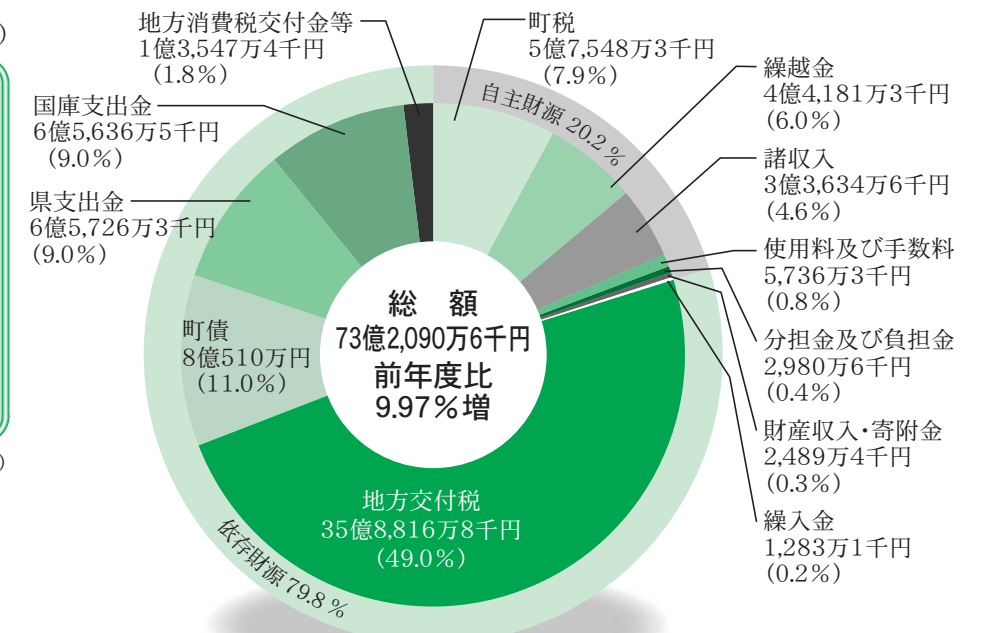
平成25年度の一般会計の決算額は、前年度と比較すると歳入歳出ともに10.0%増となっています。歳入については、国の経済対策である「地域の元気臨時交付金」等、国県補助金が前年度より678百万円増額交付されたことが増となった主な要因となっています。歳出についても「地域の元気臨時交付金」を活用した再生可能エネルギー等導入事業(太陽光発電導入事業)、町道及び林道改良事業など17事業で592百万円増となったほか、八森地区統合子ども園建設事業179百万円増、土地改良事業補助金85百万円増となりましたが、防災行政無線デジタル化事業終了で156百万円減、災害復旧費224百万円減、公債費48百万円減などもあり、歳入では664百万円増、歳出では623百万円増となりました。

【決算収支の状況】(千円)

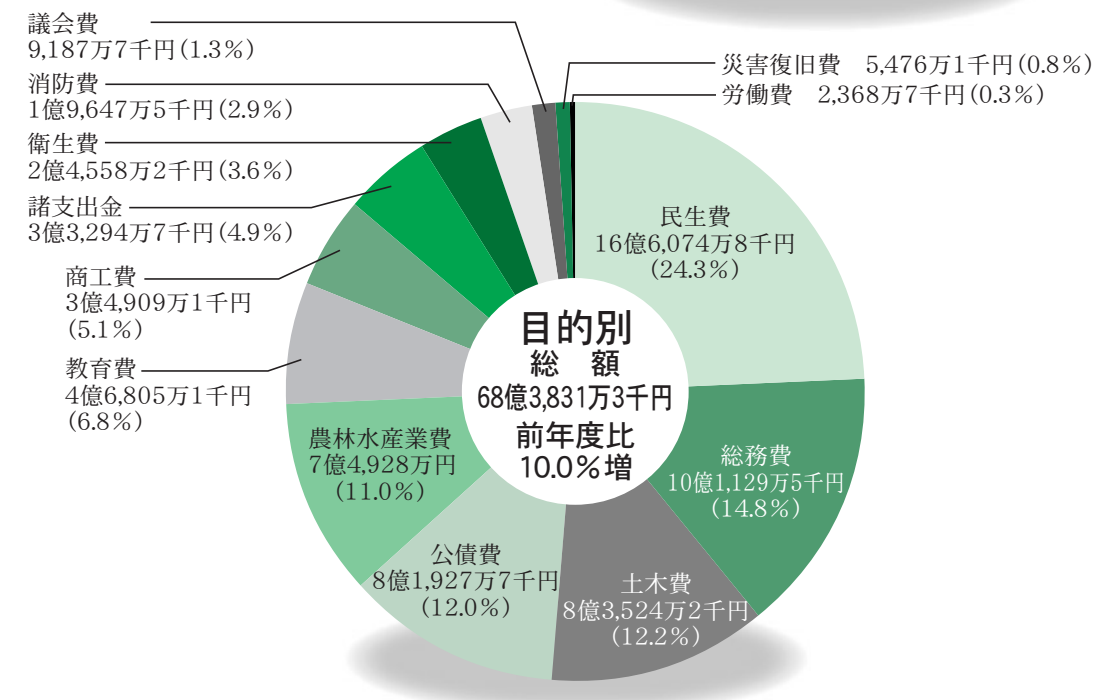
歳入総額	……73億2,090万6千円①
歳出総額	……68億3,831万3千円②
差引(①-②)	……4億8,259万3千円③
翌年度に繰り越すべき財源	……2,720万9千円④
実質収支(③-④)	……4億5,538万4千円⑤

※実質収支：実質的な翌年度(平成26年度)への繰越金です。

■一般会計(歳入)



■一般会計(歳出)



特別会計の決算収支

平成25年度において八峰町には10特別会計がりましたが、いずれの会計も黒字決算となりました。

特別会計	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険事業勘定特別会計	11億7,997万円	11億3,858万1千円	4,138万9千円
介護保険事業勘定特別会計	11億5,314万4千円	10億8,442万8千円	6,871万6千円
後期高齢者医療特別会計	8,384万3千円	8,374万3千円	10万円
沢目財産区特別会計	1,427万9千円	743万9千円	684万円
町営簡易水道事業特別会計	6億9,119万7千円	6億6,333万8千円	2,785万9千円
公共下水道事業特別会計	3億7,994万4千円	3億4,746万9千円	3,247万5千円
農業集落排水事業特別会計	6,839万1千円	6,471万3千円	367万8千円
漁業集落排水事業特別会計	6,677万7千円	6,182万6千円	495万1千円
合併処理浄化槽事業特別会計	573万4千円	213万2千円	360万2千円
町営診療所特別会計	7,517万7千円	6,670万7千円	847万円
合計	37億1,845万6千円	35億2,037万6千円	1億9,808万円